

第5 1回ガスタービンセミナー 概要

1. 日 時 : 2023年1月24日(火) 10:00 ~ 16:45 (予定)
1月25日(水) 10:00 ~ 16:15 (予定)
2. 会 場 : 東京大学 武田先端知ビル 武田ホールおよびZoomによるハイブリッド開催
〒113-0032 東京都文京区弥生2丁目11-16
3. 主 催 : 公益社団法人 日本ガスタービン学会
4. 協賛依頼先: エネルギー・資源学会, 可視化情報学会, 火力原子力発電技術協会, 計測自動制御学会, 自動車技術会, コージェネレーション・エネルギー高度利用センター, スマートプロセス学会, ターボ機械協会, 電気学会, 日本液体微粒化学会, 日本エネルギー学会, 日本ガス協会, 日本機械学会, 日本金属学会, 日本航空宇宙学会, 日本航空技術協会, 日本材料学会, 日本セラミックス協会, 日本鉄鋼協会, 日本伝熱学会, 日本トライボロジー学会, 日本内燃機関連合会, 日本内燃力発電設備協会, 日本燃焼学会, 日本非破壊検査協会, 日本品質管理学会, 日本複合材料学会, 日本マリンエンジニアリング学会, 日本溶射学会, 日本陸用内燃機関協会, 日本流体力学会, 腐食防食学会, 溶接学会
5. セミナープログラム (予定)

◆テーマ: 「ガスタービンの最新技術動向および脱炭素社会への展望」

「セッションⅠ: 航空分野脱炭素化の最新動向」		
1	国の航空機産業政策として「航空分野の脱炭素」に向けた今後の方針について	経済産業省 岩永 健太郎 氏
2	(仮) 電動化・水素化の動向を理解するための基礎	東京大学 姫野 武洋 氏
3	エアラインパイロットによるCO ₂ 削減について	日本航空(株) 毛利 洋志 氏
「セッションⅡ: 水素の最新技術動向」		
4	(仮) Energy Transition、水素パーク関連	三菱重工業(株) 講師調整中
5	(仮) 水素航空機コア技術の開発	川崎重工業(株) 講師調整中
「セッションⅢ: 航空用ガスタービンの最新技術動向」		
6	航空機・航空エンジン安全性向上のための技術開発	(国研) 宇宙航空研究開発機構 賀澤 順一 氏
7	Honda eVTOL のパワーユニットについて	(株) 本田技術研究所 邊 英智氏
「セッションⅣ: 持続可能な航空燃料(SAF)の活用に向けた取り組み」		
8	SAFの認証取得プロセスについて	(一財) 日本航空機エンジン協会 橋本 康 氏
9	「パネルディスカッション」 (仮) 官-民あるいはメーカー-ユーザ それぞれの視点に立ったSAFに対する討論	座長 (株) IHI 塚田 央 氏 討論者調整中

6. 参加費 (税込)

- ◆主催および協賛団体会員 : 2日間 33,000円、 1日のみ 25,300円
- ◆会 員 外 : 2日間 44,000円、 1日のみ 33,000円
- ◆学 生 : 無料

7. 事務局 : 公益社団法人 日本ガスタービン学会

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-13-402

Tel. 03-3365-0095 Fax. 03-3365-0387 E-Mail. gtsj-office@gtsj.or.jp